

各 位

東京都港区赤坂9-7-1
株式会社マネースクウェア・ジャパン
代表取締役社長 相葉 斉
(東証第一部 コード番号: 8728)
問合せ先 業務管理部 ゼネラルマネージャー
IR/広報チーム長 西田 大助
電話 03-3470-5050(代表)
<http://www.m2j.co.jp>

平成26年6月度 月次概況(速報)に関するお知らせ

平成26年6月度の当社の月次概況を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び預り資産残高は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

	平成26年3月期											
	平成25年									平成26年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	770	648	510	392	312	326	270	328	401	474	366	406
顧客口座数 (単位:口座)	56,901	58,013	58,821	59,702	60,528	61,332	62,169	62,898	63,728	65,013	66,498	67,718
預り資産残高 (単位:百万円)	43,422	45,300	46,207	47,293	47,621	48,422	48,858	49,199	50,312	51,134	51,812	52,524

	平成27年3月期											
	平成26年									平成27年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	277	264	229									
顧客口座数 (単位:口座)	68,864	70,173	71,196									
預り資産残高 (単位:百万円)	52,891	52,958	53,278									

- (注) 1. 営業収益は各月毎の実績数値であります。
2. 顧客口座数及び預り資産残高は各月末時点の口座数及び残高であります。

【6月度の概況】

101円台後半からスタートした米ドルは、良好な米景気指標を受けた米長期金利の上昇等を手掛かりに、一時、102円台後半まで円安米ドル高に推移いたしましたが、イラク情勢の緊迫化や5月の米小売売上高が市場予想を下回る結果だったことなどを受け反転、101円台半ばまで円高米ドル安に推移しました。月後半は、一旦102円台前半まで米ドルが反発上昇したものの、米FOMCでFRBの利上げ慎重姿勢が確認されたことから再び米ドルは弱含む展開に陥り、月末にかけて101円台前半まで円高米ドル安に推移した後、越月いたしました。

当社においては、今月も全国セミナーツアー等を開催している効用等から順調に顧客口座を獲得することができ、前月度から1,023口座増加の71,196口座(前年同月比21.0%増、前月比1.5%増)となりました。預り資産残高は53,278百万円(前年同月比15.3%増、前月比0.6%増)と、引き続き創業来の残高を更新すると同時に残高更新継続を54ヵ月連続まで伸ばしました。営業収益に関しては、今月も預り資産残高や注文指定量・ポジション量は引き続き創業来の高水準で推移し続けているものの、前月・前々月と同様に前年同月のアベノミクス相場とは対極的な環境下で、前月・前々月よりもさらに1日当たりの変動率がリーマンショック後の最低水準を下回り、総推移も当社が取扱う大半の通貨ペアで前月からさらに5%~25%程度減少してしまうほどの低ボラティリティ相場であったことが影響し、229百万円(前年同月比55.2%減、前月比13.5%減)となりました。

以 上